

第24期（2009年3月期）  
第3四半期補足説明資料

2009年1月29日

サイバネットシステム株式会社

つくる情熱を、支える情熱。

**CYBERNET**

- ◆ 2009年3月期第3四半期決算の概況
- ◆ 新中期経営計画の取り組み状況
- ◆ 2009年3月期通期の業績予想
- ◆ 参考資料(2009年3月期第3四半期の個別業績情報)

## 略式記号について

08.3

2008年3月期(通期)

09.3/3Q

2009年3月期第3四半期(累計)

09.3E

2009年3月期(通期予想)

第24期（2009年3月期）  
第3四半期決算の概況

つくる情熱を、支える情熱。

**CYBERNET**

## [連結] 第3四半期業績の概況

CYBERNET

(単位：百万円)

	08. 3 / 3 Q		09. 3 / 3 Q				
	実績	売上比	実績	売上比	前年同期比	計画	計画比
売 上 高	14, 642	100. 0%	14, 058	100. 0%	96. 0%	16, 001	87. 9%
売 上 総 利 益	5, 652	38. 6%	5, 934	42. 2%	105. 0%	6, 355	93. 4%
営 業 利 益	1, 378	9. 4%	1, 680	12. 0%	121. 9%	1, 709	98. 3%
経 常 利 益	1, 529	10. 4%	1, 696	12. 1%	110. 9%	1, 784	95. 0%
四 半 期 純 利 益	846	5. 8%	875	6. 2%	103. 5%	1, 007	86. 9%

- ◆ 当社グループは、当第1四半期からスタートしました新中期経営計画である「ものづくり支援におけるディストリビュータビジネスの更なる成長とソリューションビジネスへの変革」に向けた事業活動により、顧客満足度向上と販路拡大に努めてまいりました。
- ◆ 当第3四半期の業績は、米国発の金融危機の影響から当社グループの顧客の予算執行時期の見直しや凍結の動きが顕著となり、売上高は計画比87.9%と未達、前年同期比でも96.0%と減収となりました。また、利益面では為替相場が円高傾向に推移したことと経費節減に努めた結果、経常利益は計画比95.0%と未達ながらも、前年同期比では110.9%の増益となりました。

## [連結] 第3四半期（10～12月）業績の概況

CYBERNET

(単位：百万円)

	08.3/3Q(10-12月)		09.3/3Q(10-12月)				
	実績	売上比	実績	売上比	前年同期比	計画	計画比
売 上 高	4,410	100.0%	3,548	100.0%	80.5%	5,031	70.5%
売 上 総 利 益	1,632	37.0%	1,397	39.4%	85.6%	1,935	72.2%
営 業 利 益	135	3.1%	△158	△4.5%	△116.3%	309	△51.0%
経 常 利 益	158	3.6%	△196	△5.5%	△123.7%	324	△60.5%
四 半 期 純 利 益	199	4.5%	8	0.3%	4.4%	181	4.9%

# [連結] サービス費用

CYBERNET

(単位：百万円)

	08.3 3Q	09.3 3Q	増減	前年同期比	売上比	内容
労務費	1,072	1,013	△59	94.5%	7.2%	増員0名（サイバネット+3名、KGT△1名、プラメディア△2名）
外注制作費	92	167	75	182.3%	1.2%	商品原価を外注費に振替+47 開発外注費+23
通信費	16	15	△0	94.1%	0.1%	
旅費交通費	77	82	4	105.7%	0.6%	
備品消耗品費	12	12	0	100.8%	0.1%	
地代家賃	178	184	5	103.1%	1.3%	人事異動による増加
電算機等保守料	16	4	△11	29.1%	0.0%	epiplexサポート費用の減少△12
減価償却費	156	16	△139	10.3%	0.1%	商品原価への振替
業務委託費	34	45	10	130.5%	0.3%	
支払手数料	29	30	1	104.2%	0.2%	
その他の経費	28	30	1	105.6%	0.2%	
合計	1,715	1,603	△112	93.4%	11.4%	

# [連結] 販売費及び一般管理費

CYBERNET

(単位：百万円)

	08.3 3Q	09.3 3Q	増減	前年同期比	売上比	内容
人 件 費	1,915	1,981	66	103.5%	14.1%	増員+15名（サイバネット+15名）
通 信 費	131	128	△3	97.6%	0.9%	
旅 費 交 通 費	191	213	21	111.5%	1.5%	海外出張の増加
備 品 消 耗 品 費	185	79	△106	42.7%	0.6%	前年本社移転に伴う減少△110
募 集 採 用 費	63	35	△28	55.3%	0.3%	サイバネット△24、KGT△4
教 育 研 修 費	40	42	2	106.6%	0.3%	
地 代 家 賃	484	393	△90	81.3%	2.8%	前年本社移転に伴う重複家賃分の減少△92
電 算 機 等 保 守 料	43	54	11	125.7%	0.4%	社内ネットワークインフラ保守+8
減 価 償 却 費	142	155	12	109.0%	1.1%	新規取得固定資産分+13
の れ ん 償 却	74	52	△21	71.2%	0.4%	プラメディア△21
広 告 宣 伝 費	412	436	24	105.8%	3.1%	
業 務 委 託 費	240	283	43	118.0%	2.0%	派遣社員費用等
支 払 手 数 料	157	160	3	102.5%	1.1%	
そ の 他 の 経 費	191	234	42	122.2%	1.7%	大学等との研究開発費+17
合 计	4,274	4,253	△20	99.5%	30.3%	

## 為替変動及び原価率差異について（個別）

CYBERNET

### ◆ 当期の為替（当期レート 105.01円/USD）

- |               |   |
|---------------|---|
| ■ 前年実績計上レート差異 | △12.42円/USD (117.43円/USD ⇒ 105.01円/USD) |
| ■ 予算レートとの差異   | △ 4.99円/USD (110.00円/USD ⇒ 105.01円/USD) |
| ■ 調達レート       | 104.65円/USD (予算レート差異 △ 5.35円/USD)       |

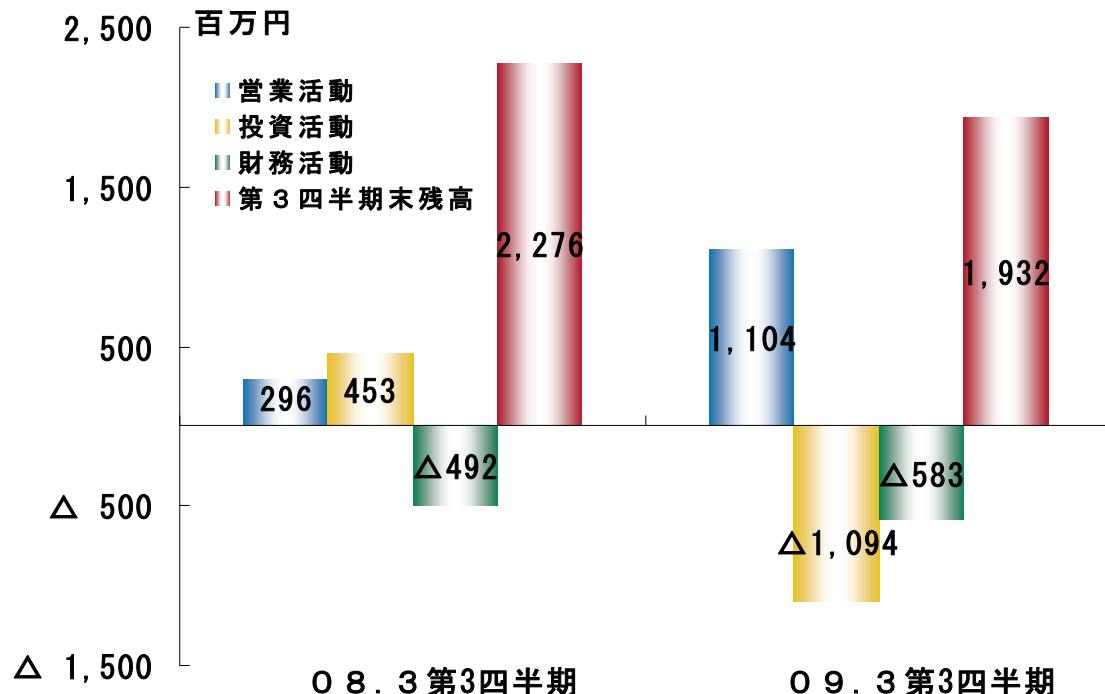
### ◆ 売上総利益の増減要因

- |                 |                    |
|-----------------|--------------------|
| ■ 為替変動によるもの     | + 484百万円           |
| ■ 原価率増減によるもの    | + 9百万円             |
| ■ 売上高減少によるもの    | △ 120百万円           |
| ■ サービス原価減少によるもの | + 116百万円 (社員数3名増加) |
| <b>合計</b>       | <b>+ 489百万円</b>    |

### ◆ 当期の為替差損益（期末レート 91.04円/USD）

- |            |                |
|------------|----------------|
| ■ 外貨預金評価損益 | △ 37百万円        |
| ■ 買掛金評価損益  | + 55百万円        |
| ■ 決済時損益    | △ 98百万円        |
| ■ 為替予約評価損益 | △ 2百万円         |
| <b>合計</b>  | <b>△ 82百万円</b> |

# [連結] キャッシュ・フロー



## キャッシュ・フローの状況

### ・営業活動によるキャッシュ・フロー

増加要因: 税金等調整前四半期純利益の計上、減価償却費の計上、売上債権の減少

減少要因: 仕入債務の減少  
法人税等の支払

### ・投資活動によるキャッシュ・フロー

無形固定資産(子会社のソフトウェア開発費)  
投資有価証券の取得による支出  
台湾子会社への出資金

### ・財務活動によるキャッシュ・フロー

配当金の支払

営業活動
税金等調整前四半期純利益
減価償却費
のれん償却額
受取利息・配当金
売上債権の増減額
たな卸資産の増減額
仕入債務の増減額
未払費用の増減額
賞与引当金の増減額
役員賞与引当金の増減額
役員退職慰労引当金の増減額
利息・配当金の受取額
法人税等の支払額

投資活動
有形固定資産取得による支出
無形固定資産取得による支出
有価証券の取得・償還による支出・収入
投資有価証券取得・払戻による支出・収入
関係会社株式の取得による支出(台湾JV子会社)

財務活動
配当金の支払額
ストックオプションの権利行使による収入

# [連結] ソリューション別損益の概況

08.3/3Q

(単位：百万円)

	CAEソリューションサービス			ITソリューションサービス			消去又は全社	連結合計		
	実績	構成比	売上比	実績	構成比	売上比		実績	実績	売上比
売上高	12,876	87.9%	100.0%	1,782	12.1%	100.0%	△16	14,642	100.0%	
営業費用	9,951	—	77.3%	1,735	—	97.4%	1,577	13,264	90.6%	
営業利益	2,924	—	22.7%	46	—	2.6%	△ 1,593	1,378	9.4%	

09.3/3Q

(単位：百万円)

	CAEソリューションサービス			ITソリューションサービス			消去又は全社	連結合計		
	実績	構成比	売上比	実績	構成比	売上比		実績	実績	売上比
売上高	12,697	90.3%	100.0%	1,362	9.7%	100.0%	△1	14,058	100.0%	
営業費用	9,603	—	75.6%	1,511	—	110.9%	1,265	12,377	88.0%	
営業利益	3,094	—	24.4%	△ 148	—	—	△ 1,265	1,680	12.0%	

## CAEソリューション(売上高対前年同期比 1.4%減少)

- (1) 制御系分野は、第3四半期から保守契約についても予算統制の動きがあり、前年割れ
- (2) 機械系分野は、第2四半期まで好調だった東日本エリアにおいても予算統制の動きがあり、前年割れ
- (3) 光学系分野は、高機能デジタルカメラ向けの光学設計ソフトウェア、特に照明解析ソフトウェアが堅調
- (4) エレクトロニクス系分野は既存商品が低調、新分野の有力ソフトウェアの販売代理店権を取得
- (5) 受託解析サービス収入は、当期の売上には結びつかなかったものの自動車・エネルギー関連産業から受注増加
- (6) 医用画像等可視化ソフトウェアは新規開発製品が大手精密機器メーカーと独占販売代理店契約締結により堅調

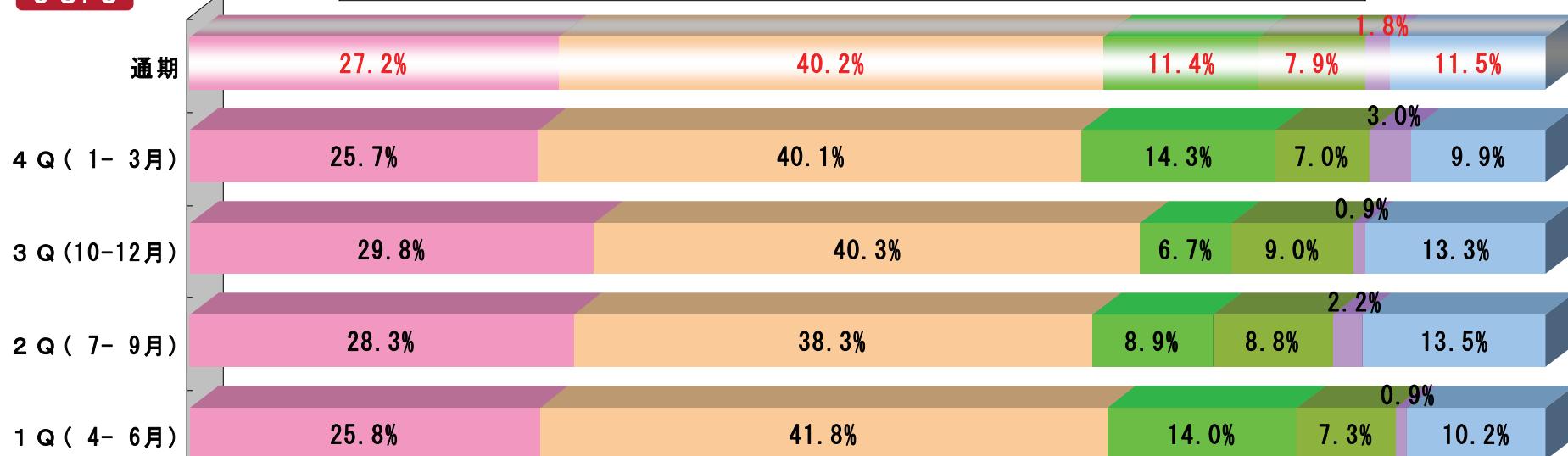
## ITソリューション(売上高対前年同期比 23.6%減少)

- (1) 業務パフォーマンス改善ソフトウェア、簡易機能版のソフトウェアは共に業績に貢献
- (2) SaaSによるセキュリティサービス及びハードディスク暗号化ソフトウェアは好調
- (3) 主力の端末エミュレータおよびIT資産管理ソフトウェアの販売は低調
- (4) グループ会社のセキュリティ関連は堅調、新サービスは景気の影響から低迷
- (5) グループ会社の内部統制リスク管理システムは大幅に減少

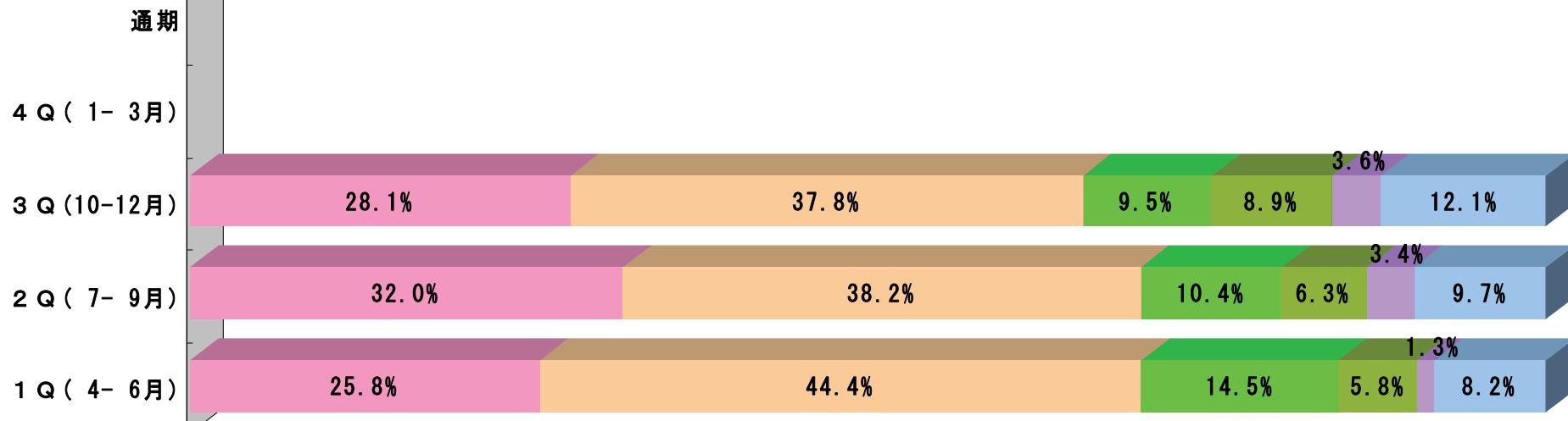
# [連結] 應用分野別売上高シェア

08.3

■ 機械系 ■ 数値・制御・通信系 ■ 光学・照明系 ■ 回路設計系 ■ 新規 C A E ■ I T ソリューション



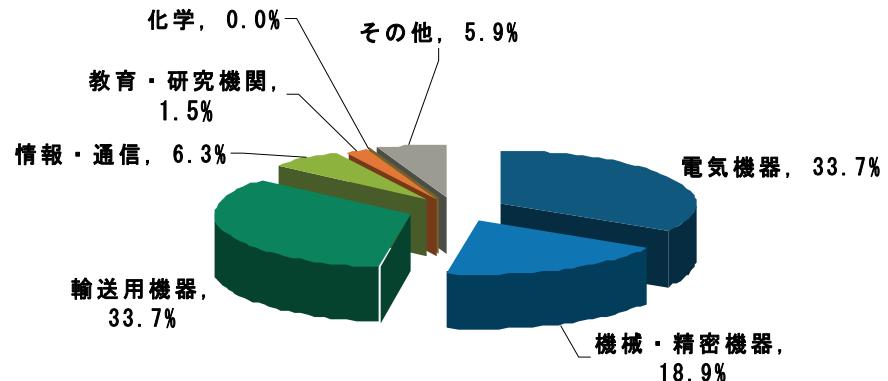
09.3E



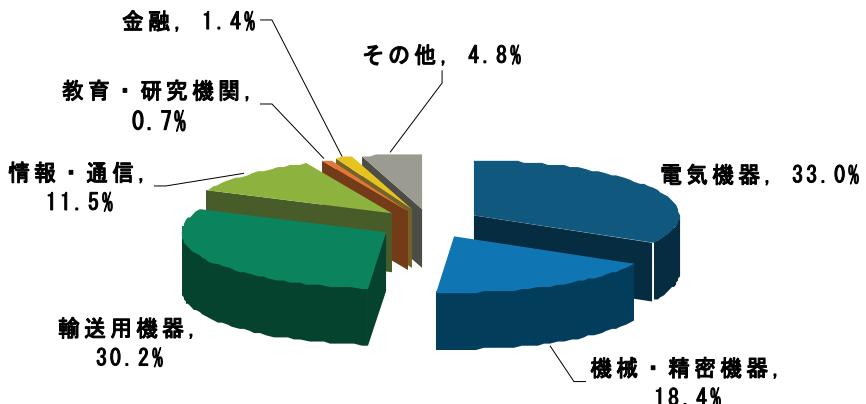
# [連結] 業種別売上高シェア（上位50社）

CYBERNET

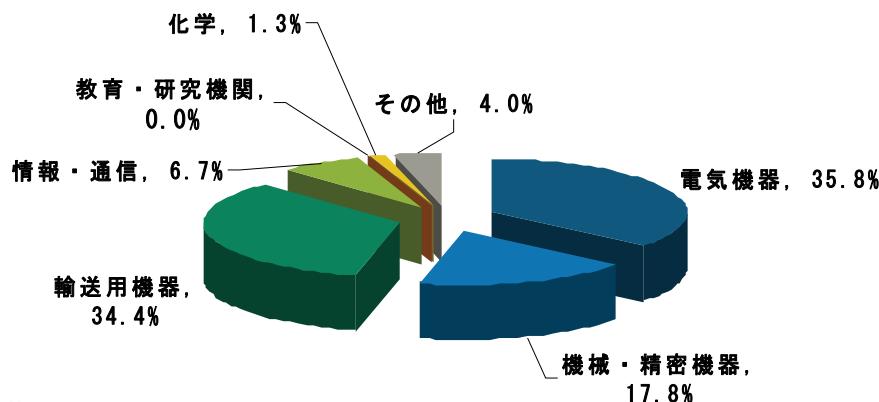
08.3/2Q(4-9月)



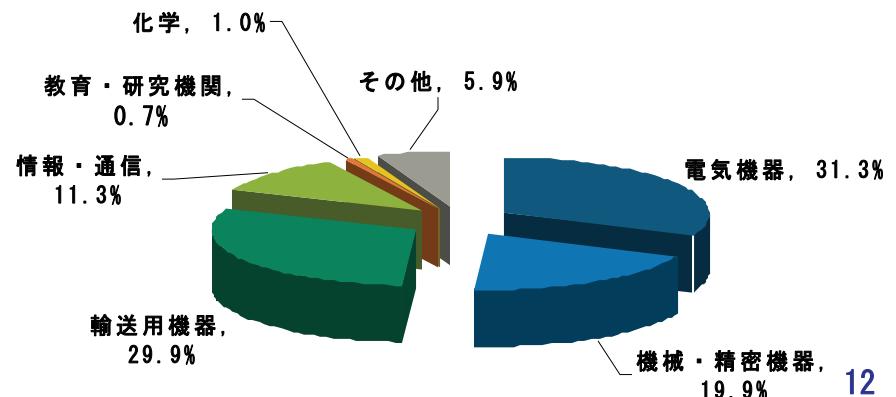
08.3/3Q(4-12月)



09.3/2Q(4-9月)



09.3/3Q(4-12月)

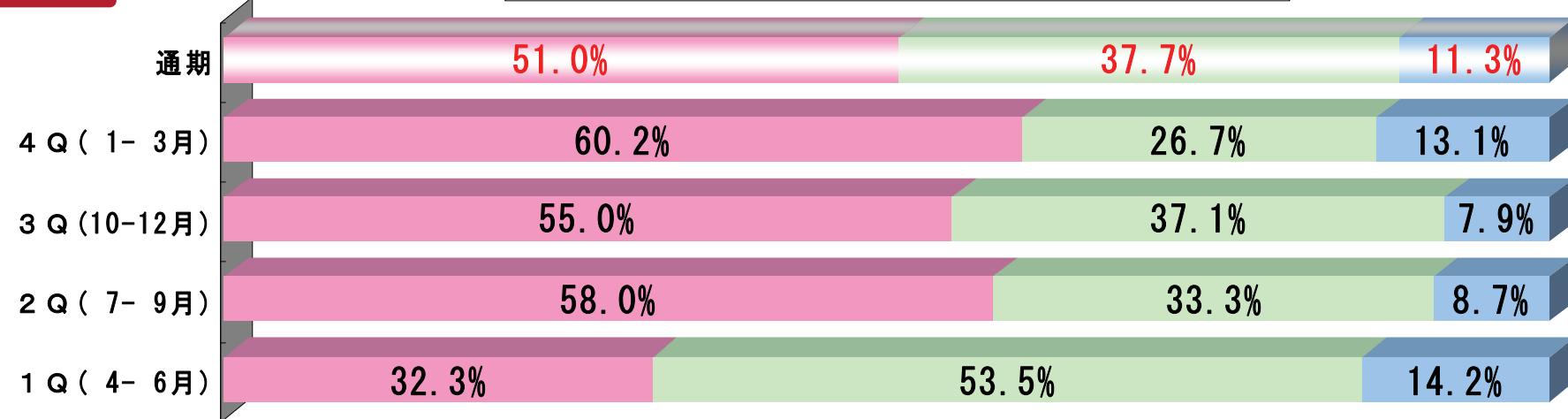


# ライセンス契約別売上高シェア

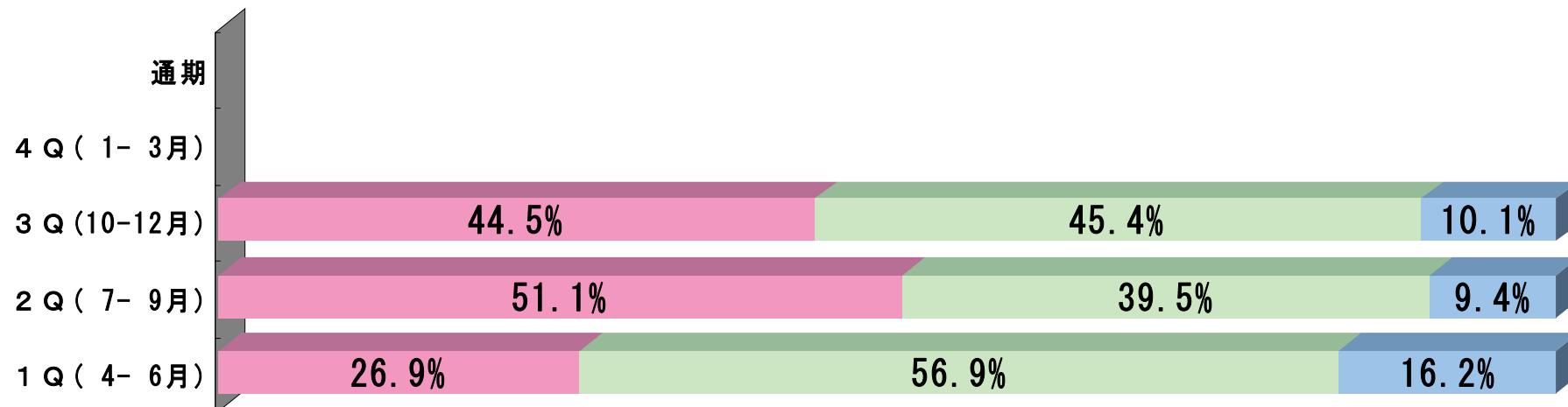
CYBERNET

08.3

■一括ライセンス契約 ■保守／更新契約 ■レンタル契約



09.3E



## ライセンス契約別売上高シェア(2)

CYBERNET

08.3

通期

53.1%

46.9%

4Q(1-3月)

62.5%

37.5%

3Q(10-12月)

59.7%

40.3%

2Q(7-9月)

59.2%

40.8%

1Q(4-6月)

35.0%

65.0%

09.3E

通期

4Q(1-3月)

46.8%

53.2%

3Q(10-12月)

53.8%

46.2%

2Q(7-9月)

30.2%

69.8%

## 連結各社の決算業績（2009年3月期第3四半期）

CYBERNET

単位：百万円

	売上高	前年比	営業利益	前年比	経常利益	前年比	四半期純利益	前年比
サイバネット	12,791	98.1%	1,974	136.0%	1,978	124.9%	1,164	151.5%
計画値／計画比	14,233	89.9%	1,786	110.5%	1,851	106.9%	1,080	107.8%
ケイ・ジー・ティー	1,149	76.8%	△ 158	—	△ 145	—	△ 251	—
計画値／計画比	1,671	68.7%	△ 52	—	△ 42	—	△ 45	—
プラメディア	173	95.0%	△ 22	—	△ 20	—	△ 20	—
計画値／計画比	202	85.7%	△ 2	—	△ 2	—	△ 2	—

※プラメディアは12月期決算

### (株)ケイ・ジー・ティー

- (1)新規開発の仮想気管支鏡ソフトウェアは大手内視鏡メーカーと独占販売代理店契約を締結し、販売は堅調に推移しました。
- (2)セキュリティ関連は堅調、自社製品の新サービスは景気の影響から低迷。
- (3)内部統制リスク管理システムは低調であり、第4四半期以降も販売増が見込めないため、保守契約の維持を継続しながら来期に備えます。なお、当該ソフトウェアを第2四半期において時価評価し、75%相当額約102百万円を特別損失に計上しております。

### (株)プラメディア

- (1)自動車関連を中心としたプラスチック解析の需要拡大に備え、自社開発ソフトウェアの大幅な機能アップを目的とし、3ヵ年計画で開発に注力しています。
- (2)ブロー・押出成形分野において、競合との差別化をはかり、第1四半期は、新規ライセンス増となりましたが、その後、伸び悩みましたが、当社との協業販売体制を強化しております。

# 新中期経営計画の取り組み状況

*Phoenix21*  
(フェニックス21)

つくる情熱を、支える情熱。

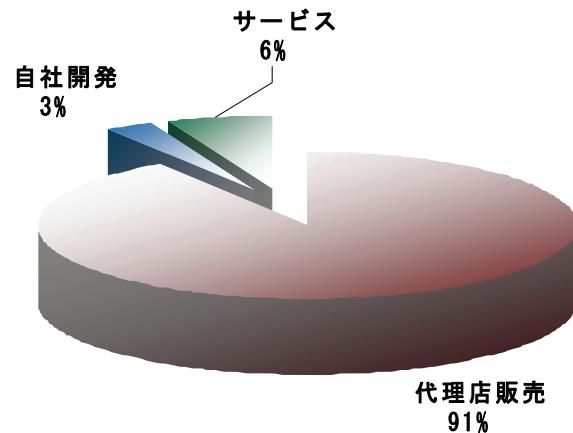
**CYBERNET**

# 事業別売上高推移予想

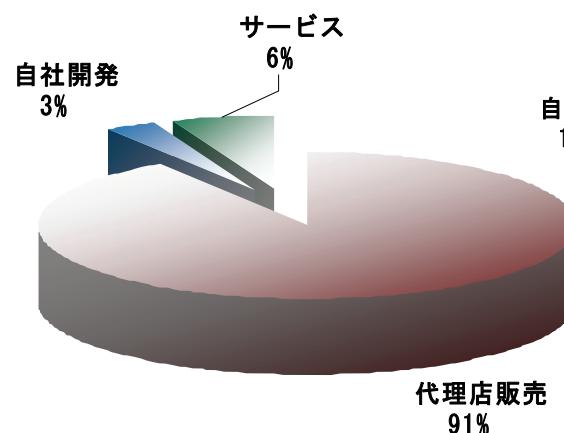
CYBERNET

自社開発、サービスの売上高比率を20%まで高める

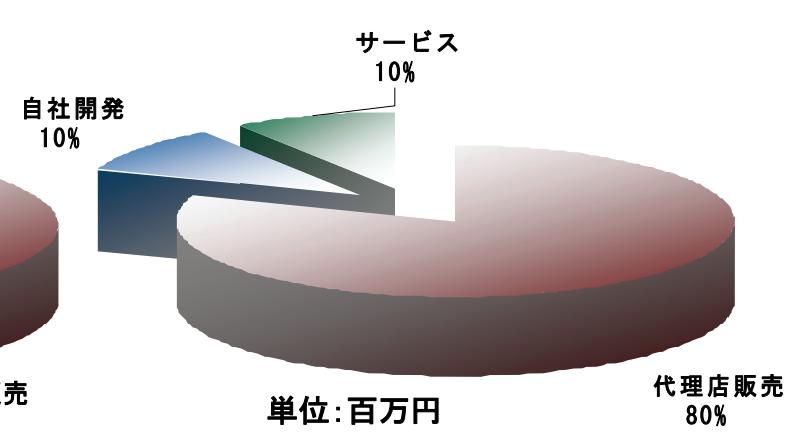
09. 3 / 3Q



09. 3E



11. 3E



単位:百万円

	09. 3/3Q	09. 3E	11. 3E
売上高	14,058	18,800	21,000
代理店販売	12,751	17,077	16,935
自社開発	396	573	2,055
サービス	910	1,150	2,010

# 2009年3月期の業績予想

つくる情熱を、支える情熱。

**CYBERNET**

# 2009年3月期の連結業績予想

CYBERNET

[通期]

(単位：百万円)

	08.3	09.3 (前回公表予想)	09.3 (今回修正予想)	売上比	前年比	公表予想比
売上高	20,942	23,000	18,800	100.0%	89.8%	81.7%
売上総利益	8,473	9,290	7,976	42.4%	94.1%	85.9%
営業利益	2,926	3,160	2,390	12.7%	81.7%	75.6%
経常利益	3,085	3,270	2,320	12.3%	75.2%	70.9%
当期純利益	1,810	1,970	1,190	6.3%	65.7%	60.4%

## 業績予想について

- (1) 2009年3月期の業績予想における原価算入為替レートは92円/ドルです。
- (2) 当社グループを取り巻く経営環境は、米国の金融危機に端を発した世界的な景気後退や急激な円高により、第3四半期以降急激に変化いたしました。特に、当社グループの主要顧客である自動車、電気機器、精密機器等大手製造業界においては、雇用調整ならびに生産調整等が本格化しております。このような環境の下、当社グループにおいても受注の減少は避けられず、当第4四半期においても現状の受注状況が継続するものと予想されることから、2009年3月期の通期の連結業績および個別業績予想は、前回公表しました予想値を大きく下回る見込となっております。

## 2009年3月期の中間配当の実施と期末配当予想

CYBERNET

単位：円

08.3		09.3E		
	年間 (実績)	第2四半期末	期末 (予想)	年間 (予想)
1 株当たり配当額	1,800	900	1,000	1,900
1株当たり当期純利益	5,723.45	2,768.94	—	3,799.11

※2009年3月期の期末配当金は、現時点では2008年10月30日の公表のとおり修正しておりません。

# 参考資料

## (2009年3月期第3四半期の個別業績情報)

つくる情熱を、支える情熱。

**CYBERNET**

## 会社概況

- ◆ 名 称 : サイバネットシステム株式会社（東証第一部 4312）  
CYBERNET SYSTEMS CO., LTD.
- ◆ 本 社 : 東京都千代田区神田練塀町3
- ◆ 支 社 : 西日本支社（大阪）、中部支社（名古屋）
- ◆ 設 立 : 1985年4月17日
- ◆ 資 本 金 : 995百万円
- ◆ 社 員 数 : 2008年12月31日現在
  - 連結 464名
  - 個別 374名
- ◆ 事 業 内 容 : C A E ソリューション及び I T ソリューションの提供、各種コンサルティングの提供
- ◆ 子 会 社 : 連結 (株)ケイ・ジー・ティー  
(株)プラメディア  
非連結 西希安工程模擬軟件（上海）有限公司（略称：C C A）  
莎益博設計系統商貿（上海）有限公司（略称：C C S）  
思渤科技股份（台湾）有限公司（略称：C S T）

C A E とは

Computer Aided Engineeringの略で、コンピュータによる工学支援のことをいい、コンピュータ上で仮想設計し、仮想実験すること。

## [個別] 第3四半期 損益の概要

CYBERNET

(単位：百万円)

	08.3/3Q		09.3/3Q				
	実績	売上比	実績	売上比	前年同期比	計画	計画比
売 上 高	13,038	100.0%	12,791	100.0%	98.1%	14,233	89.9%
売 上 総 利 益	5,120	39.3%	5,610	43.9%	109.6%	5,795	96.8%
営 業 利 益	1,451	11.1%	1,974	15.4%	136.0%	1,786	110.5%
経 常 利 益	1,584	12.2%	1,978	15.5%	124.9%	1,851	106.9%
四 半 期 純 利 益	768	5.9%	1,164	9.1%	151.5%	1,080	107.8%

## [個別] サービス費用

CYBERNET

(単位：百万円)

	08.3 3Q	09.3 3Q	増減	前年同期比	売上比
労務費	782	742	△39	94.9%	5.8%
外注制作費	24	67	43	280.2%	0.5%
通信費	13	13	△0	97.0%	0.1%
旅費交通費	58	66	7	112.9%	0.5%
備品消耗品費	8	7	△0	91.3%	0.1%
地代家賃	148	154	6	104.4%	1.2%
電算機等保守料	15	3	△12	22.5%	0.0%
減価償却費	89	14	△75	15.8%	0.1%
業務委託費	48	44	△3	91.7%	0.3%
支払手数料	24	29	4	118.8%	0.2%
その他の経費	21	22	0	102.4%	0.2%
合計	1,234	1,164	△69	94.3%	9.1%

# [個別] 販売費及び一般管理費

CYBERNET

(単位：百万円)

	08.3 3Q	09.3 3Q	増減	前年同期比	売上比
人 件 費	1,589	1,657	67	104.3%	13.0%
通 信 費	119	117	△1	99.0%	0.9%
旅 費 交 通 費	164	187	22	114.0%	1.5%
備 品 消 耗 品 費	174	67	△107	38.6%	0.5%
募 集 採 用 費	59	35	△24	58.9%	0.3%
教 育 研 修 費	36	41	5	115.3%	0.3%
地 代 家 賃	453	361	△91	79.7%	2.8%
電 算 機 等 保 守 料	39	50	10	126.2%	0.4%
減 価 償 却 費	139	151	12	108.9%	1.2%
の れ ん 償 却	35	35	0	100.0%	0.3%
広 告 宣 伝 費	373	406	33	109.0%	3.2%
業 務 委 託 費	219	242	22	110.5%	1.9%
支 払 手 数 料	150	151	1	100.9%	1.2%
そ の 他 の 経 費	115	130	14	113.0%	1.0%
合 計	3,669	3,636	△33	99.1%	28.4%

# 2009年3月期の個別業績予想

CYBERNET

[通期]

(単位：百万円)

	08.3	09.3 (前回公表予想)	09.3 (今回修正予想)	売上比	前年比	公表予想比
売上高	18,652	20,200	17,000	100.0%	91.1%	84.2%
売上総利益	7,647	8,280	7,478	44.0%	97.8%	90.3%
営業利益	2,890	3,000	2,690	15.8%	93.1%	89.7%
経常利益	3,025	3,100	2,610	15.4%	86.3%	84.2%
当期純利益	1,619	1,810	1,490	8.8%	92.0%	82.3%

## ■広報・I R室

住 所	〒101-0022 東京都千代田区神田練塀町3
電 話	03-5297-3066
F A X	03-5297-3609
Eメール	irquery@cybernet.co.jp
ホームページ	<a href="http://www.cybernet.co.jp/">http://www.cybernet.co.jp/</a>

本資料は、投資家の投資の参考となる情報のみを目的としており、取引の勧誘を目的としておりません。

本資料は、当社業務によって得られた各種データに基づいて作成したものですが、その安全性を保証するものではありません。また、資料に記載された意見や予測は資料作成時の当社の見通しであり、当該意見、予測等を使用した結果についてもなんら保証するものではありません。

記載された内容が予告なしで変更することもありますのでご注意ください。

投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断でなされるようお願い致します。

つくる情熱を、支える情熱。

**CYBERNET**